

令和8年7月27日

第2回 市立四日市病院 あり方検討委員会資料

第1回委員会の振り返り



第1回委員会の振り返り

■ 議論された主な意見

- ➡ 検討範囲
北勢医療圏と三泗構想区域のどちらを軸に議論するか。
- ➡ 将来時点
2040年頃に加え、2050年頃を見据える必要があるか。
- ➡ 2病院体制・役割分担
市立四日市病院と三重県立総合医療センターの機能分担・連携をどう考えるか。
- ➡ 政策医療の確保
救急、小児、周産期等の医療提供体制を、限られた医療資源の中でどう維持するか。

■ 総括

- ➡ 市立四日市病院のあり方は、病院単体ではなく、北勢医療圏や三泗構想区域の医療提供体制の中で検討する必要がある。
- ➡ 建物更新の時期だけでなく、更新後も医療提供が継続することを踏まえ、2050年頃を見据えた議論が必要である。
- ➡ 市立四日市病院と三重県立総合医療センターの近接性・機能重複を踏まえ、2病院体制の意義と持続可能性を検討すべきである。

■ 決定事項・今後の議論について

- ➡ 本委員会は、委員間で忌憚のない議論を行う環境を確保するとともに、病院経営上の課題や再編・統合の可能性など、法人の地位や利益に大きく関係し得る未確定の事項を扱うことから、原則非公開とする。
- ➡ 公開する内容は、会議資料および議事要旨とする。
- ➡ 第2回以降、市立四日市病院の役割・機能の方向性について議論を行う。

第1回委員会の振り返り

宿題事項等

No.	内容	対応状況
1	基礎調査報告書サマリーの内容精査 P.18 患者流出入の詳細について確認	該当部分の追加報告を本日実施(7月27日)
2	基礎調査報告書サマリーの修正 P.19 「高田病院」 ➡ 「富田浜病院」	該当部分の修正版を本日提示(7月27日)
3	市民アンケート資料一式について意見聴取・修正	6月7日までに委員から意見のあった修正分を 反映の上、予定通り対象者への郵送済み
4	救急車の応需率について	該当部分の追加報告を本日実施(7月27日)

流出率・流入率の考え方・計算式

■ 流出率は「住民が区域外で受診した割合」、流入率は「区域内医療機関に区域外から来た患者の割合」を示す。



流出率

患者の住所地を起点に見る

- ✓ その区域に住む患者が、区域外の医療機関を受診した割合

例：北勢医療圏に住む患者のうち、北勢医療圏外の医療機関を受診した割合

$$\text{流出率} = \frac{\text{分子} \quad \text{その区域に住む患者のうち、区域外の医療機関を受診した患者数}}{\text{分母} \quad \text{その区域に住む患者数}}$$



流入率

医療機関の所在地を起点に見る

- ✓ その区域内の医療機関を受診した患者のうち、区域外に住む患者が占める割合

例：北勢医療圏内の医療機関を受診した患者のうち、北勢医療圏外に住む患者が占める割合

$$\text{流入率} = \frac{\text{分子} \quad \text{区域外に住み、その区域内の医療機関を受診した患者数}}{\text{分母} \quad \text{その区域内の医療機関を受診した患者数}}$$



補足

流出率は『患者の住所地』を起点に見る。流入率は『医療機関の所在地』を起点に見る。そのため、両者は分母が異なり、単純に差し引きして比較するものではない。

患者流出入状況の見方

流出率は患者の住所地を基準に横方向で、流入率は医療機関の所在地を基準に縦方向で見る指標であり、分母が異なるため単純比較はできない。

(単位：千人/日)

医療機関 所在地 患者 住所地	総数	北勢				中勢伊賀			南勢志摩			東紀州		県外	流出率
			桑員	三泗	鈴亀		津	伊賀		松阪	伊勢志摩		東紀州		
総数	6.4	2.4	0.7	1.2	0.5	1.7	1.3	0.5	1.5	1.0	0.6	0.5	0.5	0.3	5%
北勢	2.5	2.2				0.1			0.0			0.0		0.2	12%
桑員	0.7		0.5	0.1	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.1	26%
三泗	1.3		0.1	1.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	20%
鈴亀	0.5		0.0	0.1	0.3		0.1	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0	42%
中勢	1.5	0.1				1.3			0.1			0.0		0.1	15%
津	0.9		0.0	0.0	0.0		0.8	0.0		0.1	0.0		0.0	0.0	13%
伊賀	0.6		0.0	0.0	0.0		0.1	0.4		0.0	0.0		0.0	0.1	29%
南勢志摩	1.7	0.0				0.2			1.4			0.0		0.0	15%
松阪	0.9		0.0	0.0	0.0		0.1	0.0		0.7	0.0		0.0	0.0	24%
伊勢志摩	0.8		0.0	0.0	0.0		0.1	0.0		0.2	0.5		0.0	0.0	35%
東紀州	0.6	0.0				0.0			0.1			0.4		0.1	28%
東紀州	0.6		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0		0.1	0.0		0.4	0.1	28%
県外	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
流入率*	3%	9%	24%	18%	37%	24%	34%	11%	9%	32%	12%	10%	10%	—	—

資料：厚生労働省「令和2年 患者調査（個票解析）」

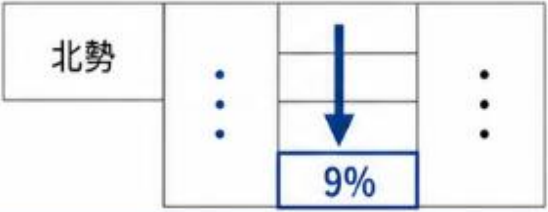
→ 流出率の見方

- 「患者住所地」の行を横に見る
- 例：北勢圏に住む患者が、北勢外で受診した割合
- この例では「12%」



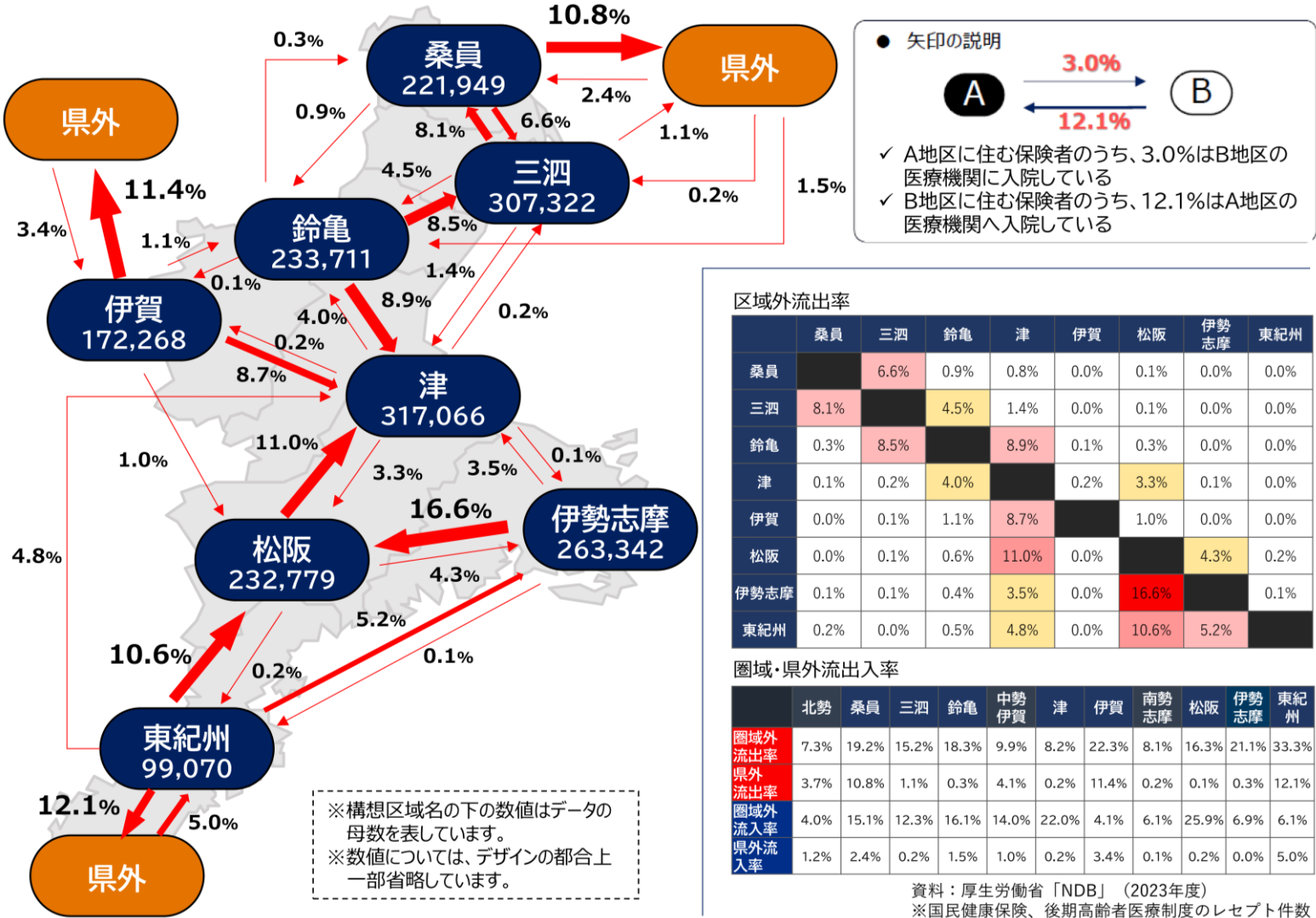
↓ 流入率の見方

- 「医療機関所在地」の列を縦に見る
- 例：北勢圏内施設の受診者のうち、北勢外在住患者が占める割合
- この例では「9%」



三重県の各構想区域における流出入割合(入院)

北勢医療圏は県内でも入院医療の流出が相対的に小さく、特に三泗構想区域は圏域内で医療提供の完結性が高い区域である。



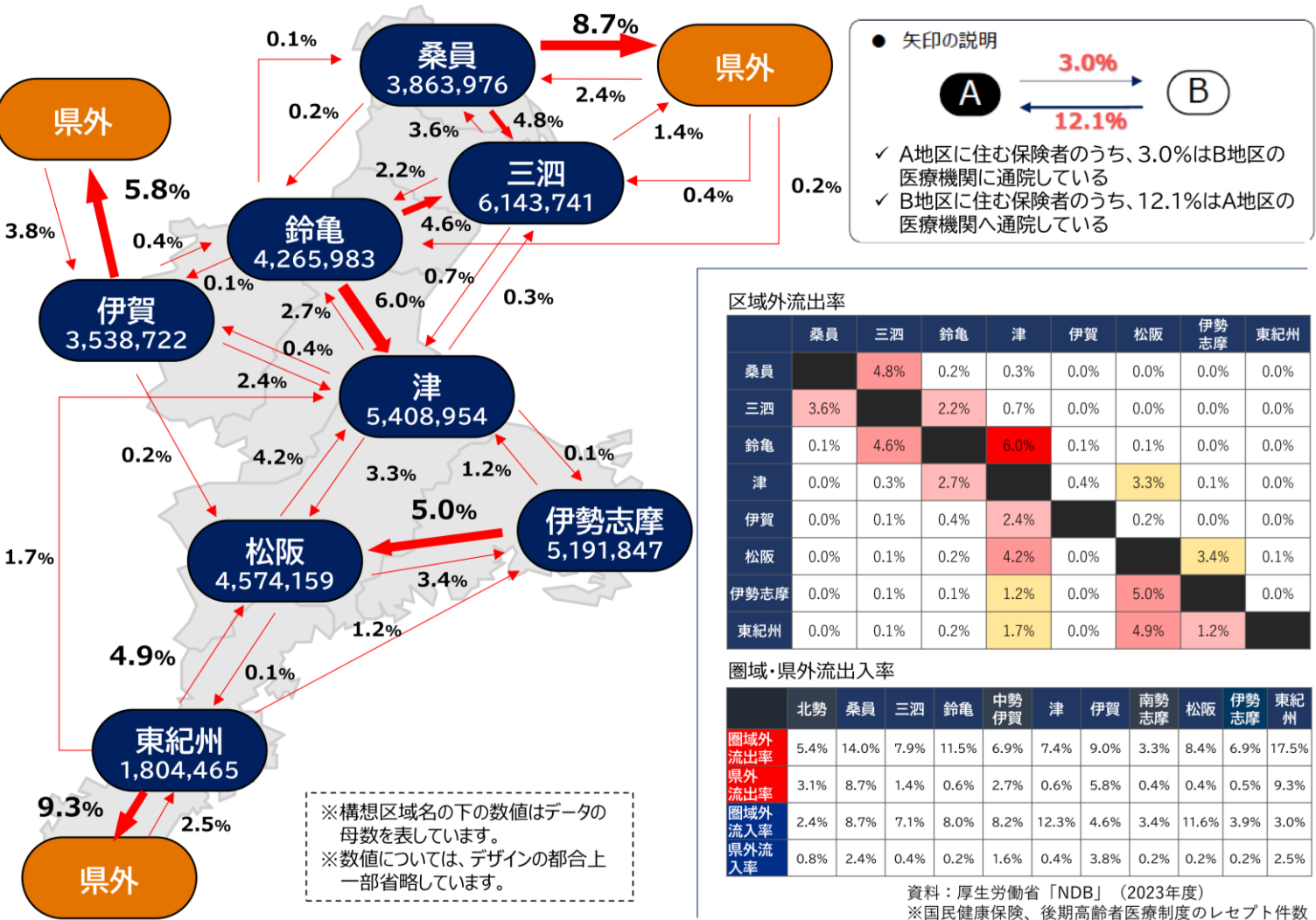
構想区域間の流出レセプト件数(入院・推計)
(2023年度NDB ※国民健康保険・後期高齢者医療制度)

	桑員	三泗	鈴亀	津	伊賀	松阪	伊勢志摩	東紀州
桑員		14,649	1,998	1,776	0	222	0	0
三泗	24,893		13,829	4,303	0	307	0	0
鈴亀	701	19,865		20,800	234	701	0	0
津	317	634	12,683		634	10,463	317	0
伊賀	0	172	1,895	14,987		1,723	0	0
松阪	0	233	1,397	25,606	0		10,009	466
伊勢志摩	263	263	1,053	9,217	0	43,715		263
東紀州	198	0	495	4,755	0	10,501	5,152	

※表内の数値は入院の実数

三重県の各構想区域における流出入割合(入院外)

北勢医療圏では入院外患者の圏域外流出は限定的であり、三泗構想区域は圏域内で最大の入院外患者規模を有しつつ、桑員・鈴亀との間で一定の流出入がみられる。



区域外流出率

	桑員	三泗	鈴亀	津	伊賀	松阪	伊勢志摩	東紀州
桑員		4.8%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
三泗	3.6%		2.2%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
鈴亀	0.1%	4.6%		6.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
津	0.0%	0.3%	2.7%		0.4%	3.3%	0.1%	0.0%
伊賀	0.0%	0.1%	0.4%	2.4%		0.2%	0.0%	0.0%
松阪	0.0%	0.1%	0.2%	4.2%	0.0%		3.4%	0.1%
伊勢志摩	0.0%	0.1%	0.1%	1.2%	0.0%	5.0%		0.0%
東紀州	0.0%	0.1%	0.2%	1.7%	0.0%	4.9%	1.2%	

圏域・県外流出入率

	北勢	桑員	三泗	鈴亀	中勢伊賀	津	伊賀	南勢志摩	松阪	伊勢志摩	東紀州
圏域外流出率	5.4%	14.0%	7.9%	11.5%	6.9%	7.4%	9.0%	3.3%	8.4%	6.9%	17.5%
県外流出率	3.1%	8.7%	1.4%	0.6%	2.7%	0.6%	5.8%	0.4%	0.4%	0.5%	9.3%
圏域外流入率	2.4%	8.7%	7.1%	8.0%	8.2%	12.3%	4.6%	3.4%	11.6%	3.9%	3.0%
県外流入率	0.8%	2.4%	0.4%	0.2%	1.6%	0.4%	3.8%	0.2%	0.2%	0.2%	2.5%

資料：厚生労働省「NDB」（2023年度）
※国民健康保険、後期高齢者医療制度のレセプト件数

構想区域間の流出レセプト件数(入院外・推計)
(2023年度NDB ※国民健康保険・後期高齢者医療制度)

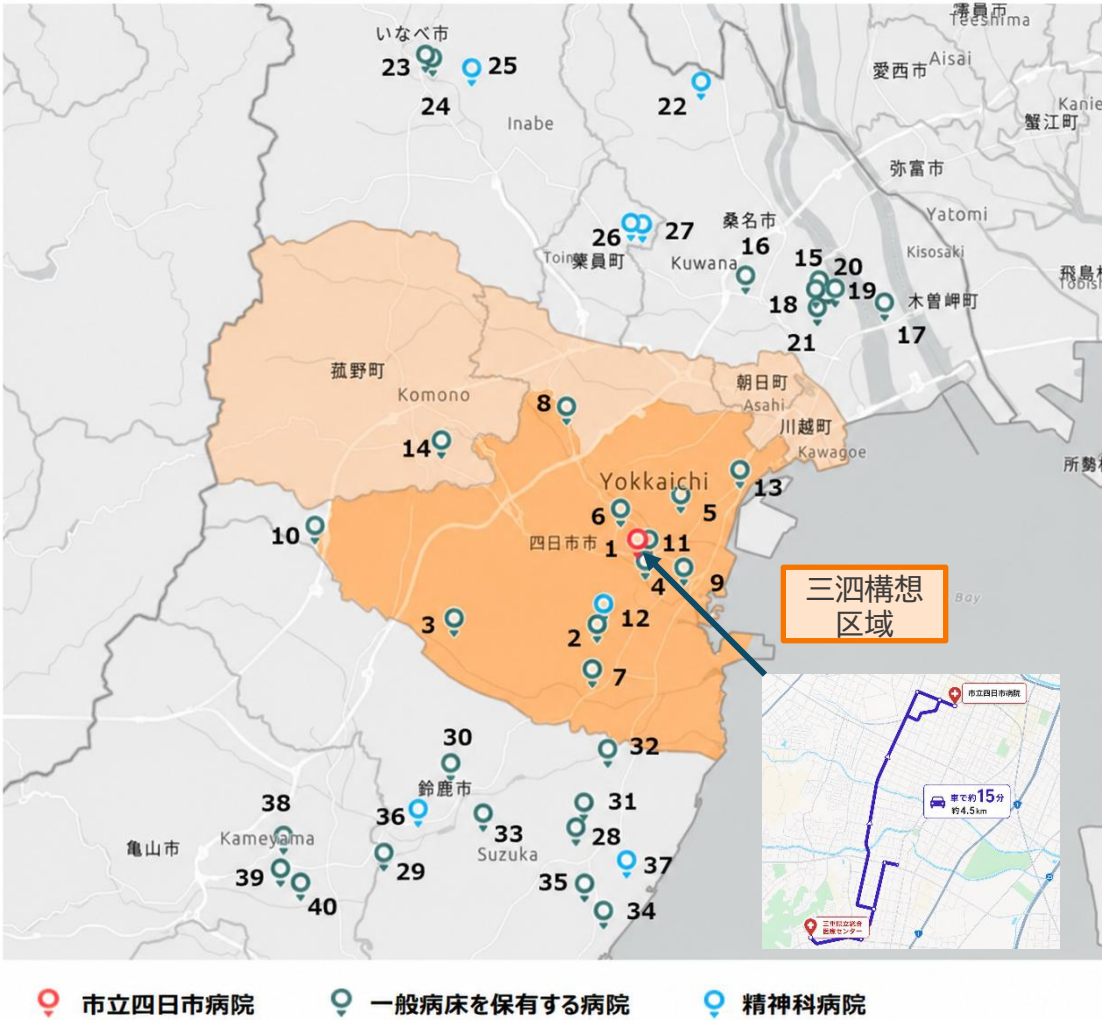
保険者住所	桑員	三泗	鈴亀	津	伊賀	松阪	伊勢志摩	東紀州
桑員	-	185,471	7,728	11,592	0	0	0	0
三泗	221,175	-	135,162	43,006	0	0	0	0
鈴亀	4,266	196,235	-	255,959	4,266	4,266	0	0
津	0	16,227	146,042	-	21,636	178,495	5,409	0
伊賀	0	3,539	14,155	84,929	-	7,077	0	0
松阪	0	4,574	9,148	192,115	0	-	155,521	4,574
伊勢志摩	0	0	5,192	62,302	0	259,592	-	0
東紀州	0	0	3,609	30,676	0	88,419	21,654	-

北勢医療圏内の医療機関の状況

北勢医療圏内の医療機関分布状況・病院一覧

基礎調査報告書p.12

北勢医療圏内の医療機関分布状況



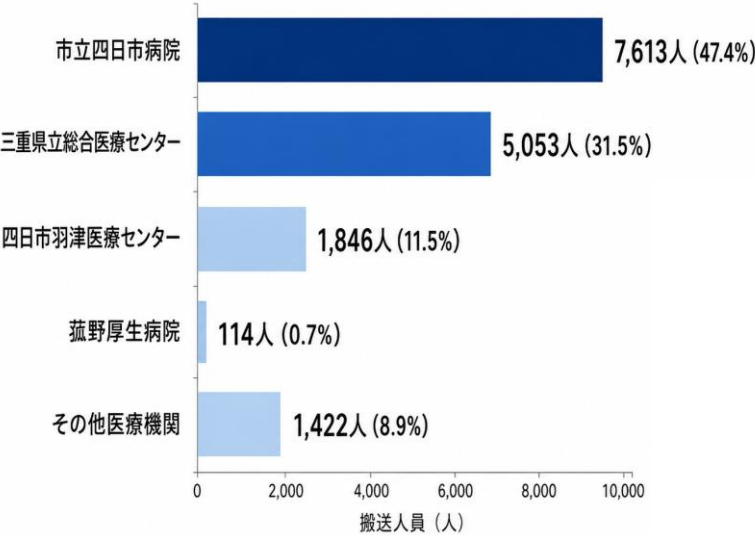
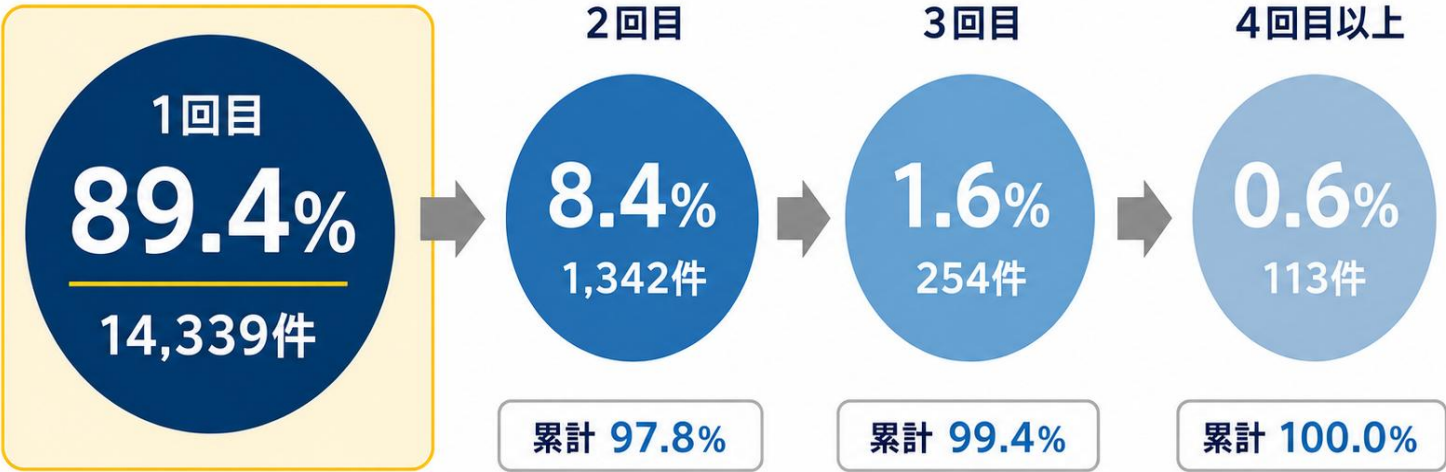
北勢医療圏内の病院一覧

NO.	構想区域	市町	施設名	NO.	構想区域	市町	施設名
1	三河	四日市市	市立四日市病院	21	桑員	桑名市	山崎病院
2	三河	四日市市	三重県立総合医療センター	22	桑員	桑名市	多度あやめ病院
3	三河	四日市市	小山田記念温泉病院	23	桑員	いなべ市	いなべ総合病院
4	三河	四日市市	主体会病院	24	桑員	いなべ市	日下病院
5	三河	四日市市	四日市羽津医療センター	25	桑員	いなべ市	北勢病院
6	三河	四日市市	みたき総合病院	26	桑員	東員町	東員病院
7	三河	四日市市	山中胃腸科病院	27	桑員	東員町	大仲さつき病院
8	三河	四日市市	四日市消化器病センター	28	鈴亀	鈴鹿市	鈴鹿中央総合病院
9	三河	四日市市	石田胃腸科病院	29	鈴亀	鈴鹿市	鈴鹿回生病院
10	三河	四日市市	水沢病院	30	鈴亀	鈴鹿市	鈴鹿病院
11	三河	四日市市	四日市徳新会病院	31	鈴亀	鈴鹿市	村瀬病院
12	三河	四日市市	総合心療センターひなが	32	鈴亀	鈴鹿市	高木病院
13	三河	四日市市	富田浜病院	33	鈴亀	鈴鹿市	塩川病院
14	三河	菰野町	菰野厚生病院	34	鈴亀	鈴鹿市	白子ウィメンズホスピタル
15	桑員	桑名市	桑名市総合医療センター	35	鈴亀	鈴鹿市	鈴鹿医療科学 大学附属桜の森病院
16	桑員	桑名市	ヨナハ丘の上病院	36	鈴亀	鈴鹿市	鈴鹿さくら病院
17	桑員	桑名市	長島中央病院	37	鈴亀	鈴鹿市	鈴鹿厚生病院
18	桑員	桑名市	青木記念病院	38	鈴亀	亀山市	亀山市立医療センター
19	桑員	桑名市	もりえい病院	39	鈴亀	亀山市	田中病院
20	桑員	桑名市	桑名病院	40	鈴亀	亀山市	亀山回生病院

出典：全国厚生局の届出データ（2025年9月25日時点）

四日市消防管内の救急車の搬送状況

■ 四日市消防管内では、搬送先の89.4%が1回目の照会で決まり、95.8%が10分未満で決定している。



時間区分	5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 15分未満	15分以上 20分未満	20分以上 25分未満	25分以上 30分未満	30分以上	計
件数	13,039件	2,328件	450件	132件	50件	23件	26件	16,048件
割合	81.3%	14.5%	2.8%	0.8%	0.3%	0.1%	0.2%	—



市立四日市病院・
三重県立総合医療センターの
2病院で全体の78.9%を受入

医療機関	搬送人員 (人)	構成比
市立四日市病院	7,613人	47.4%
三重県立総合医療センター	5,053人	31.5%
四日市羽津医療センター	1,846人	11.5%
菰野厚生病院	114人	0.7%
その他医療機関	1,422人	8.9%
合計	16,048人	100%